


秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
農林業構造統計

2025年農林業センサス 農林業経営体調査票（素案）

（2025年2月1日現在）

 統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護
政府統計 に万全を期します。



マスコットキャラクター「つっちー」

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号
名称						
基本指標番号						

お知らせ

- この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- この調査票は、**統計の作成目的以外には使用せず**、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税など資料に利用することはなく、**秘密を厳守することが法律により定められています**ので、ありのままをご記入ください。

記入方法

- 記入する際には、必ず「記入の仕方」をご覧ください。
- **該当しない項目は空欄として回答**してください。
- **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

マークの記入例

○「良い例」のように丁寧に塗りつぶしてください。

良い例



悪い例



数字の記入例

○1マスに1つずつ枠からはみ出さないように**右づめで記入**してください。
○マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

1 2 3

11 2 3 4 5

【1】経営体の概要

すべての方が記入する項目です

1 経営形態

経営形態について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

法人でない	法人である							地方公共団体・財産区			
	個人経営（世帯）	任意団体	農事組合法人	株式会社	合名・合資会社	合同会社	相互会社		各種団体	農協	森林組合
101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- 特例有限会社は株式会社に該当します。
- 法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
- **個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。**

法人番号（13桁）

102													
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

次ページ【2】経営主へ

2 世帯の状況（個人経営の方のみ）

(1) 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが多いですか。該当するものに**必ず記入**してください。

	103
自営農業による所得が多い	○
自営農業以外の所得が多い （不動産による所得は含み、年金は含まない）	○

(2) 世帯員の人数を記入してください。

		男 (人)		女 (人)	
14歳以下 (H22.2生以降)	104			111	
15～19歳 (H17.2～H22.1生)	105			112	
20～29歳 (H7.2～H17.1生)	106			113	
30～39歳 (S60.2～H7.1生)	107			114	
40～44歳 (S55.2～S60.1生)	108			115	
44～49歳 (S50.2～S55.1生)	109			116	
50～54歳 (S45.2～S50.1生)	110			117	

		男 (人)		女 (人)	
55～59歳 (S40.2～S45.1生)	118			124	
60～64歳 (S35.2～S40.1生)	119			125	
65～69歳 (S30.2～S35.1生)	120			126	
70～74歳 (S25.2～S30.1生)	121			127	
75～79歳 (S20.2～S25.1生)	122			128	
80歳以上 (S20.1生以前)	123			129	

【2】経営主 すべての方が記入する項目です

- 1 経営主の性別と出生年月を記入してください。 2 経営主が経営を開始または継承してからの期間について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

130	131	132	133
性別		生年月	
男	女	昭和	平成
		年	月
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

134	135
経営継承から <input type="text"/>	1年未満 <input type="text"/>
経営開始から <input type="text"/>	1～4年 <input type="text"/>
	5～9年 <input type="text"/>
	10年以上 <input type="text"/>

○「経営開始から」には、経営主が農林業に新規参入した場合や、新たな経営として独立した場合が該当します。法人化などの組織形態の変更は含みません。

- 3 過去1年間に経営主が農作業及び林業作業に従事した日数（管理労働を含む）について、それぞれ該当するもの**1つに必ず**記入してください。

		0日	1～29日	30～59日	60～99日	100～149日	150～199日	200～249日	250日以上
農作業に従事した日数	136	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
林業作業に従事した日数	137	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 従事した日数には、経理事務などの管理労働も含まれます。
 - 従事した日数は、**1日を8時間**として計算してください。
- (例) 1日4時間ずつ → 2日で1日分
毎日1時間ずつ → 8日で1日分

- 4 過去1年間の経営主の主な状況について該当するもの**1つに必ず**記入してください。
- 5 **5年以内に**農業経営及び林業経営を引き継ぐ後継者（予定を含む）を確保していますか。農業及び林業について、それぞれ該当するもの**1つに必ず**記入してください。

	138
主に農業を行った	<input type="text"/>
主に林業を行った	<input type="text"/>
主に農業・林業以外の仕事を行った	<input type="text"/>
主に他に勤務した（個人経営のみ）	<input type="text"/>
主に家事・育児・学生・その他であった（個人経営のみ）	<input type="text"/>

		139	140
		農業	林業
意向がある 5年以内に引継ぐ 確保している	親族	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	親族以外の経営内部の人材	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	経営外部の人材	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	確保していない	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5年以内に引継ぐ意向がない		<input type="text"/>	<input type="text"/>

【3】農業の労働力（経営主を除く）

農業を行っている方のみ

1 農作業（管理労働を含む）に従事した人数

過去1年間に農作業に従事した人（経営主を除く）の実人数を記入してください。

※「経営内部の労働力」とは個人経営の場合は世帯員、会社等法人の場合は役員、任意団体の場合は構成員を指します。ただし、役員会に出席するだけの者や1日も従事しなかった者は含めません。

		男 (人)			女 (人)		
経営内部の労働力（経営主を除く）		201			202		
雇用労働力	常雇い （農作業のため7か月以上の契約で雇った人）	203			204		
	臨時雇い （日雇、季節雇、手伝いなど）	205			206		
	そのうち、1か月以上の契約で雇った人	207			208		

人別に「2 経営内部の労働力の詳細」に記入

年齢階層ごとの人数を「3 常雇いの詳細」に記入

従事日数を「4 雇用労働力の従事日数の合計」に記入

2 経営内部の労働力の詳細

上記「1の経営内部の労働力」に記載した人について、1人ずつ以下に記入してください。

（個人経営の場合は世帯員、団体経営の場合は会社等の役員、任意団体の構成員について記入してください。）

※1「従事した日数」には、1日を8時間として計算してください。
 (例)1日4時間ずつ
 → 2日で1日分

※2 過去1年間でいずれかに参画した方に記入してください。

- ・生産品目や飼養する畜種の選定、規模の決定
- ・出荷先の決定
- ・機械・施設などへの投資、資金調達
- ・農地借入、農作業受託の決定
- ・雇用の決定、管理

	212							213		214					216		
	過去1年間で農作業に従事した日数(管理労働を含む) ※1							過去1年間の主な状況									
	1	30	60	100	150	200	250	団体経営の役員、構成員の方		個人経営の世帯員の方							
								主	主	主	主	主	主	主		主	
							主に農業に従事	主に農業以外の事業に従事	主に自営農業を行った	主に他に勤務した	主に農業以外の自営業を行った	主に学生(研修を含む)であった	主に家事・育児・その他であった				
							29日	59日	99日	149日	199日	249日					
208		209		210		211											
性別		出生の年月															
男	女	昭和	平成	年	月												
1	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

10人以上いる場合は19ページに続きを記入してください。

【5】農業生産

農業を行っている方のみ

始めから販売を目的とせず、自給用に作付け（栽培）した面積は含めないでください。

稲 麦 雑穀 豆類 いも類 工芸作物類 飼料作物

1 過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）した、稲・麦・雑穀・豆類・いも類・工芸作物・飼料作物の品目のコード及び延べ面積を田畑別に記入してください。

	品目 コード	田					畑				
		(ha)		(a)			(ha)		(a)		
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一
	271	272					273				
①											
②											
③											
④											
⑤											
⑥											
⑦											
⑧											
⑨											
⑩											
⑪											
⑫											

品目コード	
稲	水稲（食用） : 101
	陸稲（食用） : 102
	稲（飼料用） : 103
麦	小麦 : 201
	二条大麦 : 202
	六条大麦 : 203
	裸麦 : 204
雑穀	そば : 301
	その他の雑穀（あわ、きび、ひえ等） : 302
いも類	食用ばれいしょ（加工用を含む） : 401
	原料用ばれいしょ（でんぷん用） : 402
	食用かんしょ（加工用を含む） : 403
	原料用かんしょ（でんぷん用） : 404
豆類	大豆 : 501
	小豆 : 502
	その他の豆類 : 503 ※3
工芸農作物	さとうきび : 601
	なたね : 602
	茶 : 603
	てんさい（ビート） : 604
	こんにゃくいも : 605
その他の工芸農作物 : 606 ※4	

※3 未成熟の豆類（「えだまめ」、「さやいんげん」、「さやえんどう」、「グリーンピース」など）は「その他の豆類：503」に含めず、次のページの3の「その他の野菜：191」に記入してください。

※4 「その他の工芸農作物」には、たばこ、いぐさ、ホップ、ごま、ラベンダー、薬用作物などの合計を記入してください。

花き・花木

2 過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）した花き・花木の延べ面積を露地作、施設作ごとに記入してください。花き苗、花木苗を含みます。

	品目 コード	露地作延べ面積					施設作延べ面積				
		(ha)		(a)			(ha)		(a)		
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一
花き	274										
花木	275										

花きの露地、施設面積がある方は、該当する品目すべてに記入してください。

切り花類	球根類	鉢ものの類	花壇用苗ものの類
276	277	278	279
〇	〇	〇	〇

野菜 果樹

3 過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）した野菜・果樹類の品目のコード及び延べ面積を露地作、施設作ごとに記入してください。

	品目 コード	露地作延べ面積					施設作延べ面積						
		(ha)		(a)			(ha)	(a)	(㎡)				
		町	反	反	畝	畝	町	反	反	畝	畝		
	280	万	千	百	十	一	281	万	千	百	十	一	282
①													
②													
③													
④													
⑤													
⑥													
⑦													
⑧													
⑨													
⑩													
⑪													
⑫													

品目コード

野菜		果樹	
だいこん	: 101	温州みかん	: 201
にんじん	: 102	その他のかんきつ	: 202
さといも	: 103	りんご	: 203
やまのいも (なかいもなど)	: 104	ぶどう	: 204
はくさい	: 121	日本なし	: 205
キャベツ	: 122	西洋なし	: 206
ほうれんそう	: 123	もも	: 207
レタス	: 124	おうとう	: 208
ねぎ	: 125	びわ	: 209
たまねぎ	: 126	かき	: 210
ブロッコリー	: 127	くり	: 211
きゅうり	: 131	うめ	: 212
なす	: 132	すもも	: 213
トマト	: 133	キウイフルーツ	: 214
ピーマン	: 134	パインアップル	: 215
いちご	: 141	その他の果樹	: 296
メロン	: 142		
すいか	: 143		
その他の野菜	: 191		

※5

※5 「その他の野菜」には、「もやし」、「えだまめ」、「スイートコーン」、「ごぼう」、「にら」、「かぼちゃ」、「アスパラガス」など該当しなかった野菜の合計を記入してください。

○ 果樹類の面積には、未成園を含みます。

その他の作物

4 過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）したその他の作物（1～3に該当しなかった作物）の延べ面積を露地作、施設作ごとに記入してください。

	品目 コード	露地作延べ面積					施設作延べ面積					
		(ha)		(a)			(ha)	(a)	(㎡)			
		町	反	反	畝	畝	町	反	反	畝	畝	
	283	万	千	百	十	一	284	万	千	百	十	一
その他の作物	283						284					

○ 販売を目的として栽培した水稻苗、野菜苗、果樹苗、造林用の苗木、芝、稲以外の飼料用作物、青刈り作物など、どの欄にも該当しなかった作物の合計を記入してください。

家畜

5 現在、飼っている牛の頭数を目的別に記入してください。

		頭 万 千 百 十 一				
総数		285				
搾乳目的	2歳（24か月齢）以上	286				
	2歳（24か月齢）未満	287				
販売目的	肉用種 和牛などの 種	子取り用めす牛	288			
		肥育中の牛 （肉用として販売）	289			
		売る予定の子牛など （種おすを含む）	290			
	種 の交雑種	肥育中の牛 （肉用として販売）	291			
		売る予定の子牛 （肥育用もと牛として販売）	292			
		て肉用として飼っ ている乳用種	肥育中の牛 （肉用として販売）	293		
売る予定の子牛 （肥育用もと牛として販売）	294					

○ 搾乳する予定のない子牛は、「売る予定の子牛（など）（290、292、294）」に種類ごとに記入してください。

6 現在、販売する予定で飼っている豚の頭数を記入してください。

		頭 万 千 百 十 一			
子取り用めす豚	295				
肥育中の豚	296				

7 現在、卵の販売を目的として飼っている採卵鶏の羽数を記入してください（ひなどりを含みます。）

		羽 百 万 十 万 万 千 百 十 一			
採卵鶏	297				

8 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

		羽 百 万 十 万 万 千 百 十 一			
ブロイラー	298				

きのこ栽培・その他の農業

9 【5】の1から8以外で、販売を目的として、きのこの栽培やその他の農業経営を行っていますか。該当するものすべてに記入してください。

		きのこ栽培	馬の飼養	羊の飼養	やぎの飼養	地鶏の飼養	養蜂	養蚕	その他の農業経営
行っている	299	○	○	○	○	○	○	○	○

300

「その他の農業経営」を行っている場合は代表的な品目を記入してください。

○ 「その他の農業経営」は、5ページから本ページまでの内容以外のものがある場合に回答ください。

【6】過去1年間の農産物の販売

農業を行っている方のみ

1 過去1年間の農産物の販売金額（売上高）について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

販売なし		301	<input type="radio"/>
農産物の販売あり	50万円未満		<input type="radio"/>
	50万～100万円未満		<input type="radio"/>
	100万～300万円未満		<input type="radio"/>
	300万～500万円未満		<input type="radio"/>
	500万～1,000万円未満		<input type="radio"/>
	1,000万～3,000万円未満		<input type="radio"/>
	3,000万～5,000万円未満		<input type="radio"/>
	5,000万～1億円未満		<input type="radio"/>
1億円以上		<input type="radio"/>	

「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。	302	(億円)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
--------------------------------	-----	------	----------------------	----------------------	----------------------

2 過去1年間の販売金額が上位3位までの経営部門について、該当順位に部門コードを記入し、合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

	部門コード	割合(割)
1位部門	303	304
2位部門	305	306
3位部門	307	308

部門コード	
水稲・陸稲	: 01
麦類	: 02
雑穀・いも類・豆類	: 03
工芸農作物	: 04
露地野菜	: 05
施設野菜	: 06
果樹類	: 07
花き・花木	: 08
その他の作物	: 09
酪農	: 10
肉用牛	: 11
養豚	: 12
養鶏	: 13
養蚕	: 14
その他の畜産	: 15

3 過去1年間に農産物を販売したすべての出荷先を記入し、さらに売上1位の出荷先を記入してください。

出荷先	農協へ	農協以外の出荷団体へ	卸売市場へ	小売業者へ	食品製造業・外食産業へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	消費者に直接販売所へ	その他へ
	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	
該当する すべてに	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
うち売上1位の出荷先 (1つに)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

- 「消費者に直接販売へ」には、自ら生産した農産物またはそれを使用した加工品を消費者に販売しているものが該当します。
- 「その他の農産物直売所へ」には、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します。

4 過去1年間の農産物の輸出の有無について該当するものに記入し、輸出の販売金額又は数量を把握している場合は、上記1の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

輸出している	販売金額を把握している	320	<input type="radio"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	324	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	321	<input type="radio"/>	販売金額に占める輸出金額の割合(※数量換算)	325	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	322	<input type="radio"/>	※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。				
輸出していない		323	<input type="radio"/>					

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ① 自ら生産した農産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
- ② 自ら生産した農産物を、輸出を目的として農業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合または出荷先で輸出したことが分かる場合(出荷先で輸出したことが分からない場合は「輸出していない」を選んでください。)

【7】過去1年間の農作業の受託（請負）

農業を行っている方のみ

1 過去1年間の農作業の受託（請負）による料金収入について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

2 過去1年間によそから受託した（請け負った）農作業**すべてに**記入してください

326		10 ページ 【8】農業生産関連事業へ	受託料金収入なし	○	↓	↓
農作業の受託料金収入あり	50万円未満		○			
	50万～100万円未満		○			
	100万～300万円未満		○			
	300万～500万円未満		○			
	500万～1,000万円未満		○			
	1,000万～3,000万円未満		○			
	3,000万～5,000万円未満		○			
	5,000万～1億円未満		○			
	1億円以上		○			
「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。		327	(億円)			

該当10ページ へ記入	水稻作	328	○	↓
	麦作	329	○	
	大豆作	330	○	
	野菜作	331	○	
	果樹作	332	○	
	飼料用作作物	333	○	
	さとうきび作	334	○	
	工芸作物作（さとうきび作を除く）	335	○	
	その他の作物作	336	○	
	畜産	337	○	
酪農ヘルパー	338	○		

10 ページ
【8】農業生産関連事業へ

○ 受託料金収入には、農作業とともに、実質的に「経営自体」を引き受けている場合は含めないでください。その場合は、4ページ【4】土地の借りている土地の面積に記入してください。

3 水稻作業で、過去1年間によそから受託した（請け負った）作業の実面積を記入してください

		(ha) (a)				
		(町) (反) (畝)				
		万	千	百	十	一
作業毎に受託	育苗	339				
	耕起・代かき	340				
	田植	341				
	防除	342				
	稲刈り・脱穀	343				
	乾燥・調製	344				
すべての水稻作業を一括して受託	345					

【8】農業生産関連事業

農業を行っている方のみ

農業生産関連事業とは、自ら経営していて、①自家で生産した農産物を使用、②所有または借り入れている耕地もしくは農業施設を利用している、のいずれかに該当する事業を行う場合をいいます。

例えば、農産物の加工、小売業、観光農園、貸農園・体験農園、農家民宿、農家レストラン、再生可能エネルギー発電などが該当します。

- 1 過去1年間の農業生産に関連した売上金額の合計について、該当するもの**1つに必ず**記入し、売上金額がある方は、行っている事業すべてに記入してください。

		346			割合 (割)	
農業生産関連事業の売上あり	100万円未満	<input type="text"/>	}	農産物の加工	347	<input type="text"/>
	100万～500万円未満	<input type="text"/>		小売業	348	<input type="text"/>
	500万～1,000万円未満	<input type="text"/>		観光農園	349	<input type="text"/>
	1,000万～5,000万円未満	<input type="text"/>		貸農園・体験農園など	350	<input type="text"/>
	5,000万～1億円未満	<input type="text"/>		農家民宿	351	<input type="text"/>
	1億～10億円未満	<input type="text"/>		農家レストラン	352	<input type="text"/>
	10億円以上	<input type="text"/>		再生可能エネルギー発電	353	<input type="text"/>
売上なし	<input type="text"/>		その他	354	<input type="text"/>	

「その他」の売上がある場合は、具体的な事業を記入してください。

355	<input type="text"/>
-----	----------------------

- 2 農業生産関連事業のうち輸出の有無について該当するものに記入し、輸出の売上金額又は数量を把握している場合は、上記1の売上金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

輸出している	売上金額を把握している	356	}	売上金額に占める輸出金額の割合	360	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	売上金額は把握していないが数量を把握している	357		売上金額に占める輸出金額の割合(※数量換算)	361	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	売上金額と数量のどちらも把握していない	358							
輸出していない		359							

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての売上数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら経営している農業生産関連事業で生産した農産物加工品などを、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
- ②自ら経営している農業生産関連事業で生産した農産物加工品などを、輸出を目的として農業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合または出荷先で輸出したことが分かる場合(出荷先で輸出したことが分からない場合は「輸出していない」を選んでください)。

- 3 過去1年間に農業生産関連事業へ従事した人(経営主を含む)について、実人数を記入してください。また、そのうち農作業には従事しなかった(農業生産関連事業のみに従事した)人の実人数を記入してください。

	男(人)	女(人)		男(人)	女(人)
経営内部の労働力(経営主、個人経営の世帯員、会社等の役員、任意団体の構成員等)	362	363	たはう 人従ち 事し農 な作 か業 つに	368	369
雇用労働力(常雇、日雇、季節雇、手伝いなど)	364	365		370	371
そのうち、1か月以上の契約で雇った人	366	367		372	373

【9】農業経営の特徴的な取組

農業を行っている方のみ

1 農業経営について青色申告を行っていますか。該当するもの**1つに必ず**記入してください。

行っている	正規の簿記	374 ○
	簡易簿記	○
	現金主義	○
行っていない		○

- 「正規の簿記」とは、損益計算書と貸借対照表が導き出せる組織的な簿記の方式（一般的には複式簿記をいいます（青色申告特別控除額：最高 65 万円））。
- 「簡易簿記」とは、「正規の簿記」以外の簡易な帳簿による記帳（青色申告特別控除額：最高 10 万円）をいいます。
- 「現金主義」とは、現金主義による所得計算の特例を受けているものをいいます（青色申告特別控除額：最高 10 万円）。
- 経営を法人化し青色申告を行っている場合は、「正規の簿記」に記入してください。

2 有機農業について記入してください。

(1) 有機農業に取り組んでいますか。

取り組んでいる	有機 JAS 認証を受けている	375 ○
	有機 JAS 認証を受けていない	○
取り組んでいない		○

「有機農業」とは、化学的に合成された肥料及び農薬の両方を使用しない農業のことで、有機 JAS の認証を受けてない場合でも「有機農業」に該当します。

なお、以下の取組については有機農業に該当しません。

- ・化学的に合成された肥料及び農薬を使用した「減化学肥料栽培」、「減農薬栽培」
- ・化学的に合成された肥料を含む「有機入り化成肥料」や「有機配合肥料」を使用した場合

(2) 有機農業に取り組んでいる場合、有機農業に取り組んでいる耕地の実面積を記入してください。
（自給用に作付け（栽培）した面積も含めてください。）

		(ha)					(a)		
		(町)					(畝)		
		万	千	百	十	一			
有機農業に取り組んでいる耕地の実面積	376								
うち、牧草地の面積	377								

有機農業に取り組んでいる耕地の実面積は(3)の品目ごとの作付け(栽培)延べ面積の合計と必ずしも一致しなくても構いません。

(3) 有機農業に取り組んでいる場合、過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）した品目ごとの**延べ面積**を記入してください。

		(ha)					(a)		
		(町)					(畝)		
		万	千	百	十	一			
水稲を作付けた面積	378								
大豆を作付けた面積	379								
茶を栽培した面積	380								
野菜を作付けた延べ面積	381								
果樹を栽培した面積	382								
その他の作物を作付けた延べ面積	383								

始めから販売を目的とせず、自給用に作付け(栽培)した面積は含めないでください。

3 効率的かつ効果的な農業経営を行うためにデータ（気象情報、市況、生産履歴、生育状況などの情報）を活用していますか。その際、どのようにデータを活用していますか。該当するものすべてに記入してください。

気象・市況等のデータを見て農業をしている	384 ○
農作業履歴等のデータをパソコン等で記録している	○
機器やセンサーを用いて生育状況等のデータを計測・取得して分析している	○
データ分析を活用した営農上のサービスやサポートを利用している	○
上記のいずれも行っていない	○

- 「気象・市況等のデータを見て農業をしている」とは、新聞、スマートフォン、パソコンなどを用いて気象、市況などのデータを見て、農業経営の参考に活用することをいいます。
- 「農作業履歴等のデータをパソコン等で記録している」とは、スマートフォン、パソコンなどを用いて農作業履歴などのデータを記録（農機や機器からの自動入力も含む。）し、農業経営の参考に活用することをいいます。
- 「機器やセンサーを用いて生育状況等のデータを計測・取得して分析している」とは、土壌分析、センサー、ドローンなどを用いてほ場環境や生育状況などのデータを計測・取得し、分析して農業経営の参考に活用することをいいます。
- 「データ分析を活用した営農上のサービスやサポートを利用している」とは、①普及指導員・営農指導員などからデータに基づいた指導（土壌診断に基づく施肥設計等）を受けること、②営農データや土壌・生育データなどの収集・分析サービスを利用すること、③可変施肥・農薬ピンポイント散布などのデータ分析に基づく営農代行サービスを利用すること、④産地や JA 部会等でデータに基づいた勉強会などに参画すること等をいいます。

林業経営を行っている方は
【10】 山林及び林業作業へ

農業のみを行っている方は 16 ページ
【15】 農業集落の取組状況へ

【10】 山林及び林業作業 **林業を行っている方のみ**

1 山林について、面積を記入してください。

		(ha) (a)						
		(町) (反) (畝)						
		百万	十万	万	千	百	十	一
所有している山林	401							
そのうち、貸している山林	402							
借りている山林	403							
保有山林 (401-402+403)	404							

- 「貸している山林」には、自分の土地を他人に分取させている山林のほか、他人が地上権の設定をした山林を含めます。
- 「借りている山林」には、他人の土地に分取している山林のほか、他人の土地に地上権を設定した山林を含めます。

2 保有山林のうち、期間を定めて一連の作業（管理を含む。）を一括して他に任せている山林面積を記入してください。

		(ha) (a)						
		(町) (反) (畝)						
		百万	十万	万	千	百	十	一
任せている山林	405							

- 林業経営を委託している面積のことで、地上権を設定している山林や作業ごとに委託（請け負わせ）している山林面積は含みません。

3 保有山林以外で、期間を定めて一連の作業（管理を含む。）を一括して他から任されている山林面積を記入してください。

		(ha) (a)						
		(町) (反) (畝)						
		百万	十万	万	千	百	十	一
任されている山林	406							

- 林業経営を受託している面積のことで、地上権の設定をした山林や作業ごとに受託（請負）している山林面積は含みません。

4 保有山林における過去5年間の林業作業について該当するものすべてに記入し、過去1年間の実作業面積を記入してください（委託した（請け負わせた）作業を含みます。）。

	作 業 過 去 5 年 間 の	407 ○	408	過去1年間の 実作業面積						
				(ha) (a)						
				(町) (反) (畝)						
				百	十	万	千	百	十	一
植林	407	○	408							
下刈りなど	409	○	410							
間 伐	切捨間伐	411	○	412						
	利用間伐	413	○	414						
主伐	415	○	416							

- 「下刈りなど」には、枝打ち、つる切り、除伐、倒木起こしなどを含みます。
- 実作業面積のため、1ha の山林に対して、下刈りを2度行った場合でも1ha と記入してください。
- 「間伐及び主伐」には、立木で販売したものは含みません。

5 保有山林において、過去1年間に立木販売した実面積を記入してください。

	417	(ha) (a)						
		(町) (反) (畝)						
		百	十	万	千	百	十	一
立木販売した面積	417							
そのうち、主伐	418							

- まだ伐採されていないものも含め、過去1年間に立木で販売する契約をした面積を記入してください。

【11】 素材生産

林業を行っている方のみ

素材生産には間伐のうち素材として利用したものも含みます。

1 保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

		万	千	百	十	一	m ³
素材生産量	421						

2 受託（請負）もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください。

		万	千	百	十	一	m ³
素材生産量	422						
うち、立木買いによるもの	423						

1 林業作業に従事した人数

過去1年間に林業作業に従事した人（経営主を除く）の実人数を記入し、常雇い又は臨時雇いした人のうち、150日以上林業作業に従事した人の実人数を記入してください。

※「経営内部の労働力」とは個人経営の場合は世帯員、会社等法人の場合は役員、山林の共同保有者等を指します。ただし、役員会に出席するだけの者や1日も従事しなかった者は含めません。

		男 (人)			女 (人)		
経営内部の労働力（経営主を除く）		431			432		
雇用労働力	常雇い （林業作業のため7か月以上の契約で雇った人）	433			434		
	臨時雇い （日雇、季節雇、手伝いなど）	435			436		
	そのうち、1か月以上の契約で雇った人	437			438		
常雇い又は臨時雇いのうち、 150日以上林業作業に従事した人		439					

2 経営内部の労働力の詳細

経営内部の労働力（個人経営の世帯員、会社等の役員（代理を委任された者を含む）、山林の共同保有者）について、男女・従事日数別に実人数を記入してください。

	男 (人)			女 (人)		
1～29日	440			441		
30～59日	442			443		
60～99日	444			445		
100～149日	446			447		

	男 (人)			女 (人)		
150～199日	448			449		
200～249日	450			451		
250日以上	452			453		

- 従事した日数には、経理事務などの管理労働も含まれます。
 - 従事した日数は、1日を8時間として計算してください。
- （例）1日4時間ずつ → 2日で1日分
毎日1時間ずつ → 8日で1日分

3 常雇いの詳細

過去1年間に林業作業のために常雇した人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、男女・年齢別に人数を記入してください。

	男 (人)			女 (人)		
15～19歳 (H17.2～H22.1生)	454			455		
20～29歳 (H7.2～H17.1生)	456			457		
30～39歳 (S60.2～H7.1生)	458			459		
40～44歳 (S55.2～S60.1生)	460			461		
44～49歳 (S50.2～S55.1生)	462			463		
50～54歳 (S45.2～S50.1生)	464			465		

	男 (人)			女 (人)		
55～59歳 (S40.2～S45.1生)	466			467		
60～64歳 (S35.2～S40.1生)	468			469		
65～69歳 (S30.2～S35.1生)	470			471		
70～74歳 (S25.2～S30.1生)	472			473		
75～79歳 (S20.2～S25.1生)	474			475		
80歳以上 (S20.1生以前)	476			477		

【13】過去1年間の林産物の販売

林業を行っている方のみ

1 過去1年間の林産物の販売金額（売上高）について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

2 過去1年間の林産物の販売金額の合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

		481
販売なし		<input type="text"/>
林産物の販売あり	50万円未満	<input type="text"/>
	50万～100万円未満	<input type="text"/>
	100万～300万円未満	<input type="text"/>
	300万～500万円未満	<input type="text"/>
	500万～1,000万円未満	<input type="text"/>
	1,000万～3,000万円未満	<input type="text"/>
	3,000万～5,000万円未満	<input type="text"/>
	5,000万～1億円未満	<input type="text"/>
	1億円以上	<input type="text"/>

			割合(割)
用材	立木で販売	483	<input type="text"/>
	素材で販売	484	<input type="text"/>
	ほだ木用原木を販売	485	<input type="text"/>
	特用林産物を販売	486	<input type="text"/>

○ 林産物の販売金額には栽培きのこ、林業用苗木の販売額は含みません。

「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。

482	(億円)			
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【14】過去1年間の林業作業の受託（請負）

林業を行っている方のみ

1 過去1年間の林業作業の受託（立木買いによる素材生産を含む。）による料金収入について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

2 過去1年間の林業作業の受託料金収入の合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

		491
受託料金収入なし		<input type="text"/>
林業作業の受託料金収入あり	50万円未満	<input type="text"/>
	50万～100万円未満	<input type="text"/>
	100万～300万円未満	<input type="text"/>
	300万～500万円未満	<input type="text"/>
	500万～1,000万円未満	<input type="text"/>
	1,000万～3,000万円未満	<input type="text"/>
	3,000万～5,000万円未満	<input type="text"/>
	5,000万～1億円未満	<input type="text"/>
	1億円以上	<input type="text"/>

			割合(割)
造林・保育の受託		493	<input type="text"/>
素材生産の受託		494	<input type="text"/>
素材生産（立木買い）		495	<input type="text"/>

3 過去1年間によそから受託した（請け負った）林業作業の実面積を記入してください。

			ヘクタール(ha)			アール(a)			
			百万	十万	万	千	百	十	一
植林		496	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
下刈りなど		497	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
間伐	切捨間伐	498	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	利用間伐	499	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
主伐	受託	500	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	立木買い	501	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。

492	(億円)			
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

○ 他に再委託している面積は含みません。

【15】 農業集落の取組状況

すべての方が記入する項目です

農業集落名
〇〇〇〇

- ご記入いただく地域は左記農業集落の範囲です。
個人経営体の場合は世帯がある農業集落、団体経営体の場合は本拠地の農業集落について記入してください。
- 寄り合いの開催回数及び地域活動は、参加したかどうかに関わらず、認識しているすべての開催回数または活動の状況を記入してください。
- 「(参考)前回の状況」は、お答えいただく左記農業集落について、「2020 年農林業センサス」で把握した状況ですので、参考としてください。

1 過去1年間に開催された集落の寄り合いの回数について、該当するもの**1つに必ず**記入してください。

	601	(参考)前回の状況
年に1~2回	<input type="radio"/>	
四半期に1回程度 (年に3~5回)	<input type="radio"/>	
2ヵ月に1~2回程度 (年に6~11回)	<input type="radio"/>	
月に1~2回程度 (年に12~23回)	<input type="radio"/>	
月に2回以上 (年に24回以上)	<input type="radio"/>	
寄り合いがない	<input type="radio"/>	

- 「寄り合い」とは、原則として地域社会又は地域の農業生産に関わる事項について、農業集落の住民が協議を行うために開く会合をいいます。
 - 寄り合いの回数は、次の2つの合計回数とします。
 - ①集落全体についての寄り合い
ごみ・資源の回収、防災訓練、祭りや運動会の開催、道路の清掃や補修、集会所の改築など
 - ②農業生産についての寄り合い
防除や草取り等の共同作業、農業機械や出荷施設の整備、農道・水路の管理など
- 集落内で地区ごとに分かれて寄り合いを行った場合は、平均的な回数を選択してください。

2 寄り合いがある場合は、寄り合いの議題について、該当するもの**すべてに必ず**記入してください。また、議題となったそれぞれの取組について、具体的な活動状況に該当する**いずれかに必ず**記入してください。

- 「単独の農業集落で活動」とは、地域の取組として行われている活動が、当該農業集落単独で行われている場合をいいます。
- 「他の農業集落と共同で活動」とは、地域の取組として行われている活動が、当該農業集落を含む近隣の農業集落と共同で行われている場合をいいます。

該当する議題すべてに記入	農業生産にかかる事項	602	<input type="radio"/>	(参考)前回の状況	活動が行われている場合 (地域の取組として)活動が行われている			活動が行われていない	
	農道・農業用排水路・ため池の管理	603	<input type="radio"/>		単独で活動集落	と他の農業活動集落	③	交流を行っていない	NPPO・学校・企業との連携を行っている
	集落共有財産・共用施設の管理	604	<input type="radio"/>		(いずれかにマークを付けてください)			(該当するものにマーク)	
	環境美化・自然環境の保全	605	<input type="radio"/>		①	②	③	④	⑤
	農業集落行事(祭り・イベントなど)の実施	606	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	農業集落内の福祉・厚生	607	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	定住を推進する取組	608	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	グリーン・ツーリズムの取組	609	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	6次産業化への取組	610	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	再生可能エネルギーへの取組	611	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	その他	612	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

農業集落名

〇〇〇〇

- ご記入いただく地域は左記農業集落の範囲です。
個人経営体の場合は世帯がある農業集落、団体経営体の場合は本拠地の農業集落について記入してください。
- 保全活動は、参加したかどうかに関わらず、認識しているすべての活動の状況を記入してください。
- 「(参考)前回の状況」は、お答えいただく左記農業集落について、「2020年農林業センサス」で把握した状況ですので、参考としてください。

3 過去1年間に地域で行われた農地、水路、森林などの地域資源の保全活動について、該当するもの**いずれかに必ず**記入してください

- 「保全している」とは、その地域資源の保全、維持、向上を図るため、**地域住民が主体となって**取り組む行為とします。
なお、地域住民全体ではないが数戸で共同保全しているものは該当しますが、**個人で自己の農林業生産活動のために、維持管理を行っている場合は除きます。**
- 「単独の農業集落で保全」とは、地域の取組として行われている保全が、当該農業集落単独で行われている場合をいいます。
- 「他の農業集落と共同で保全」とは、地域の取組として行われている保全が、当該農業集落を含む近隣の農業集落と共同で行われている場合をいいます。

		保全している場合				(参考)前回の状況	都市住民と連携している NPO・学校・企業と連携している	
		地域資源がある		地域資源がない	(該当するものにマーク)		⑤	⑥
		(地域の取組として)保全している						
		単独での農業集落	他の農業集落と共同で保全	保全していない		(いずれかにマークを付けてください)		
		①	②	③	④			
農地	624	○	○	○	○		○	○
農業用排水路	625	○	○	○	○		○	○
森林	626	○	○	○	○		○	○
河川・水路	627	○	○	○	○		○	○
ため池・湖沼	628	○	○	○	○		○	○

農地・・・田、畑、樹園地、牧草地など
 農業用排水路・・・地域の農地周辺にある、農業用の用水路と排水路
 森林・・・人工林や自然林、里山など
 河川・水路・・・1級・2級河川、小川、運河など
 ため池・湖沼・・・かんがい用水のための池、ダム湖、天然の湖沼など

4 この地域には、農業生産に関する連絡・調整、活動などの総合的な役割を担っている組織（実行組合）がありますか。いずれかに**必ず**記入してください。

	629	(参考)前回の状況
実行組合がある	○	
実行組合がない	○	

- 「実行組合」とは、農業生産における最も基礎的な農家組織です。地域によって様々な名称があります。
 ○○集落生産組合、■集落農事実行組合
 △△集落農家組合、★★農協○○支部 など
- 収穫や集出荷等の一部の作業だけを受け持つ団体は含めません。

【16】 都道府県設定項目

1 ●●について記入してください。

2 ●●について記入してください。

3 ●●について記入してください。

4 ●●について記入してください。

5 ●●について記入してください。
